

平成22年10月  
建設局  
(担当 道路環境整備課)

## 御池通自転車通行環境整備に係る実証実験について

京都市では、これまでから、京都のシンボルロードとして、皆様に親しまれ生活に潤いと安らぎを与えられる御池通の整備を行って参りました。

この度、御池通の歩道において、歩行者の安全で快適な通行を確保するため、歩行者と自転車の通行空間を分離する実証実験を、下記のとおり実施致しますので、御報告します。

また、実施期間中、京都市と京都府警で構成する京都市自転車マナー向上等適正化協議会や、地元の皆様の御協力を得て、自転車利用者に対して、交通ルールの遵守と正しい通行マナーの実践を呼びかける街頭啓発活動を行います。

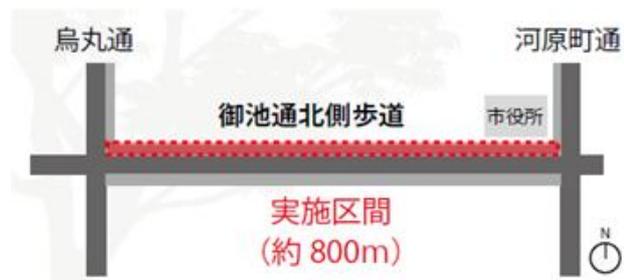
### 記

#### 1 期間

平成22年11月12日（金）から11月18日（木）まで（雨天の日は中止）  
各日午前7時から午後5時まで

#### 2 場所

御池通北側歩道  
(河原町通から烏丸通まで)



#### 3 内容

- (1) 歩行者と自転車の通行空間を、白テープ等で分離する。  
(歩道の車道寄り約2mを、自転車通行部分とする)
- (2) 自転車通行空間を明示するため、通行案内板や路面シールを設置する。
- (3) 南北の通りとの交差箇所に交通誘導員を配置し、自転車利用者及び歩行者に対し、「こちら側を通過してください」と誘導の呼びかけを行うことで、通行の分離を促す。
- (4) 11月15日（月）以降の4日間は、交通誘導員の人数を減らし、通行状況の変化を確認する。
- (5) 歩道幅員が狭い区間には、「車道寄りをゆっくり走りましょう」等の注意喚起を促す路面シールを設置する。
- (6) 自転車利用者、歩行者及び沿道住民を対象とした実証実験に関するアンケート調査を実施し、自転車通行環境についての意見等を把握する。

